



報道機関各位

News Release

2006年6月8日

クロール・インターナショナル・インク東京支社
支社長 影山 正

株式会社 UBIC
代表取締役社長 守本 正宏

クロールと UBIC、内部不正調査と内部統制コンサルティング分野で協力関係を強化

本日、世界的リスクコンサルティング・ファーム クロール・インクの東京支社、クロール・インターナショナル・インク東京支社(東京・千代田区、支社長:影山正、本社ニューヨーク、以下クロール)と、日本におけるコンピュータフォレンジックのリーディングカンパニー 株式会社 UBIC(東京・港区、代表取締役社長:守本正宏、以下 UBIC)は、日本において不正調査、コンピュータフォレンジック、内部統制にかかわるリスクコンサルティング・サービスの業務拡大で協力関係を強めていくことで同意いたしました。

今年5月の新会社法施行に続き、2008年4月日本版 SOX 法の施行を控え、今日、企業の内部統制強化が叫ばれています。クロールは不正調査のみならず、あらゆるリスクの管理・低減にかかわるコンサルティングサービスにおいて圧倒的な経験と知識を有しており、これを活用して日本の企業や公共機関がガバナンスや内部統制を高める上でのサービス提供に一層注力します。

UBIC が手がける先進的なコンピュータフォレンジック(コンピュータやサーバ、デジタルデバイスに残る使用者の痕跡を詳細に調査することで問題解決に役立つ技術)は、業務の電子化が進むにつれ、不正調査や内部統制においてより重要な役割を果たすに至っています。エンロンやワールドコムなど大規模な粉飾決算事件の捜査や、企業価値査定(デューデリジェンス)にもこの技術が大きな役割を果たしました。

クロールと UBIC は今回の協力関係強化を通じ、調査やコンサルティングの豊富な経験と、先進技術に基づいて、不正会計、情報漏洩、知的財産侵害、内部不正や訴訟など様々な企業リスクをコントロールすることを目指した効果的な経営判断のお手伝いをいたします。

クロールについて

クロール・インク (Kroll Inc.) は 1972 年に設立された世界有数のリスクコンサルティング・ファームです。「クロール」は当社のブランド名を指し、「クロール・インターナショナル・インク」はクロールの東京、ソウル支店の名称です) 日本においては 1992 年に営業を開始しました。

クロールはあらゆる業種の企業や団体が直面する様々なリスクを低減、問題を解決してビジネス機会を最大化できるよう、調査、インテリジェンス、財務、セキュリティの分野で広範なリスクコンサルティング・サービスを提供しています。クロールのネットワークはニューヨーク本社のほか、25 カ国 65 都市を超える世界各地にある拠点からなり、多様な専門分野をもつ約 4000 人の社員を擁しています。顧客は法律事務所から金融機関、企業、非営利組織、政府機関、個人まで多岐にわたります。クロールはグローバル・プロフェッショナル・サービス企業 Marsh & McLennan Companies, Inc (NYSE:MMC)の 100%子会社です。

株式会社 UBIC について

UBIC はコンピュータフォレンジック総合企業として、コンピュータフォレンジック導入コンサルティングからツール販売、フォレンジック調査士養成トレーニング、インシデントが発生した際の調査サービス、国際訴訟の際に必要な電子情報開示支援サービス (e-Discovery) に至るまで、コンピュータフォレンジックに関連する全ての業務を行っております。

コンピュータフォレンジックとは、デジタル鑑識とも呼ばれコンピュータ内に残る粉飾決算や情報漏えいなどの不正の痕跡を明らかにし、様々な問題を法的に解決するためのデジタルデータ調査技術のことを言います。

UBIC は本技術に特化したコンピュータフォレンジックのリーディングカンパニーです。内部不正、事業提携先、訴訟などのリスクから企業を守り、企業におけるコンプライアンスと高い事業の継続性を実現するために貢献しています。また、企業のみならず、法執行機関へのハイテク犯罪捜査支援も行い、コンピュータフォレンジックに係わるサービスを幅広く提供しております。

【 本件に関するお問合せ先 】

クロール・インターナショナル・インク
マーケティング・PRマネージャー 小山佳子
TEL: 03-3218-4070/4558
email: kkoyama@krollworldwide.com

株式会社 UBIC
担当: 西山、小嶋
TEL: 03-5463-7577
e-mail: masanori_kojima@ubic.co.jp